

神戸・甲陽音楽＆ダンス専門学校

科目シラバス

科目名 (英)	アンサンブル (コーラス)	必修選択	必修	年次	1,2	担当教員	
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業形態	演習	総時間	240	開講区分	前期
【授業の学習内容】 音楽テクノロジー科全員で一緒に歌う。コーラスワークを学ぶ。							
【実務者経験】 ゴスペルグループにて国内外でコンサート活動。Superfly,長渕剛等様々なアーティストのコーラスを務め、ミュージカルでも活動中。							
【到達目標】 ●一人で歌える事も大切ですが、仲間と繋がり、声を重ねる事で出来る音楽の楽しさを知る。 ●ハーモニーを感じながら歌えるようになる。 ●心の解放や動きながら歌うことによって表現力をあげる。 ●主体的に動き、人に貢献できるような人を目指す。 ●チームワークを学び、自分とは違う価値観の人にも寄り添える人を目指す。							

授業計画・内容	
1 週目	自己紹介、課題曲①②、心の解放
2 週目	課題曲①②、心の解放
3 週目	課題曲①②③
4 週目	課題曲②③、リズムをとりながら歌う
5 週目	課題曲②③、リズムをとりながら歌う
6 週目	課題曲③④、歌詞の分析、自分に置き換える
7 週目	課題曲③④、歌詞の分析、自分に置き換える
8 週目	課題曲④⑤、歌詞を伝えながら歌う
9 週目	課題曲④⑤、歌詞を伝えながら歌う
1 0 週目	課題曲⑤⑥
1 1 週目	課題曲⑤⑥
1 2 週目	課題曲総復習、ステージング練習
1 3 週目	前期発表会に向けて、課題曲総復習、ステージング練習
1 4 週目	ミュージカル
1 5 週目	ミュージカル
準備学習 時間外学習	授業で教えた音などは録音し、次の授業には歌えるように練習しておく。 まずはこの練習からしていき、発表会近くにはパート練習やチームで練習時間を組む。
評価方法	出席率：40% 授業態度（積極的、主体的であるか。また仲間に貢献しようと動いているか）：30% 発表会実技：30%
受講生への メッセージ	この授業では、仲間と共に音を重ねることによって個々の技術を伸ばして行きます。 歌の技術、ハーモニー感、ステージングを学ぶと共にチームワークも大切にしていきます。 是非、この人と仕事がしたいと思われる、技術と心のあるシンガー目指して頑張りましょう！
【使用教科書・教材・参考書】	

神戸・甲陽音楽＆ダンス専門学校

科目シラバス

科目名 (英)	アンサンブル (コーラス)	必修選択	必修	年次	3,4	担当教員	
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業形態	演習	総時間	120	開講区分	前期
【授業の学習内容】 音楽テクノロジー科全員で一緒に歌う。コーラスワークを学ぶ。							
【実務者経験】 ゴスペルグループにて国内外でコンサート活動。Superfly,長渕剛等様々なアーティストのコーラスを務め、ミュージカルでも活動中。							
【到達目標】 ●一人で歌える事も大切ですが、仲間と繋がり、声を重ねる事で出来る音楽の楽しさを知る。 ●ハーモニーを感じながら歌えるようになる。 ●心の解放や動きながら歌うことによって表現力をあげる。 ●主体的に動き、人に貢献できるような人を目指す。 ●チームワークを学び、自分とは違う価値観の人にも寄り添える人を目指す。							

授業計画・内容	
1 週目	課題曲⑦⑧
2 週目	課題曲⑦⑧、ステージング (動き、歌詞の表現)
3 週目	課題曲⑧⑨
4 週目	課題曲⑧⑨、ステージング (動き、歌詞の表現)
5 週目	課題曲⑨⑩
6 週目	課題曲⑨⑩、ステージング
7 週目	課題曲⑩⑪
8 週目	課題曲⑩、11、ステージング
9 週目	課題曲11、12
1 0 週目	課題曲11、12、ステージング
1 1 週目	We are Koyoに向けて
1 2 週目	We are Koyoに向けて
1 3 週目	We are Koyoに向けて
1 4 週目	We are Koyo
1 5 週目	We are Koyo
準備学習 時間外学習	授業で教えた音などは録音し、次の授業には歌えるように練習しておく。 まずはこの練習からしていき、発表会近くにはパート練習やチームで練習時間を組む。
評価方法	出席率：40% 授業態度 (積極的、主体的であるか。また仲間に貢献しようと動いているか)：30% 発表会実技：30%
受講生への メッセージ	この授業では、仲間と共に音を重ねることによって個々の技術を伸ばして行きます。 歌の技術、ハーモニー感、ステージングを学ぶと共にチームワークも大切にしていけます。 是非、この人と仕事がしたいと思われる、技術と心のあるシンガー目指して頑張りましょう！
【使用教科書・教材・参考書】	